



(南小学校運動会=10月7日)

ぼくらの ピラミッド完成!

広報 **はさみ**

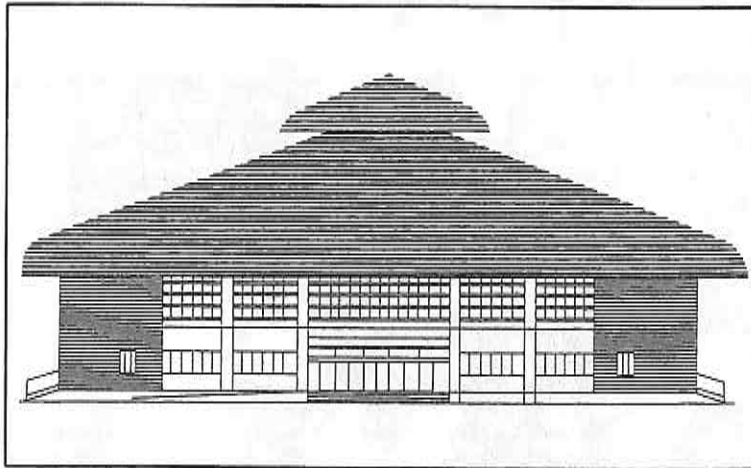
10 / 59

No.260

町の人口(9月末現在)	
・総人口	15,873人
男	7,614人
女	8,259人
・世帯数	3,834世帯
・転入37人・転出42人	(住民基本台帳調べ)

広がるスポーツの場

波佐見勤労者体育センター着工



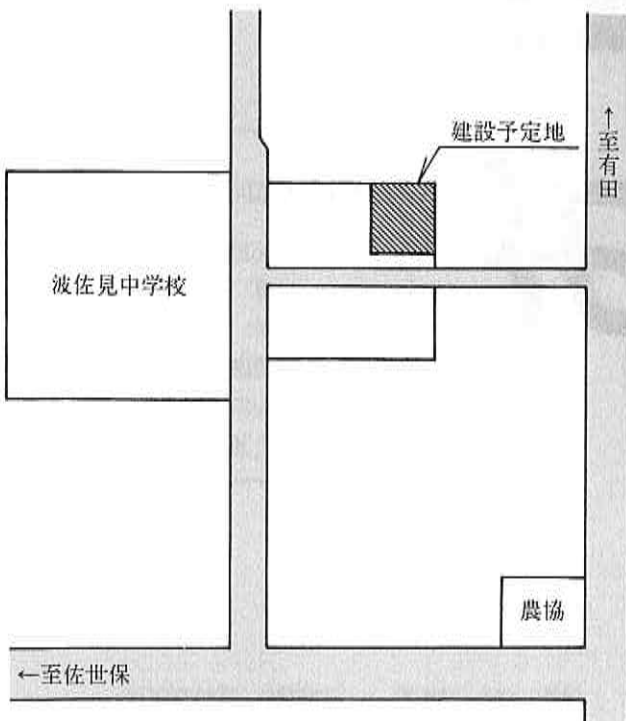
完成予想図(正面玄関)



なお、文化会館が完成するまでの当分の間は、集会施設としても利用するため、音響効果にも配慮しており、スポーツをはじめ文化面にも活用されるよう町では期待しています。

名称は、雇用促進事業団の助成を受けて建設することか
町では、先に策定した波佐見町総合計画に基づき、町民総合会館(体育センター・文化会館・公民館)の建設を波佐見中学校の隣りに計画していますが、このほど最初の事業として体育センターを着工しました。
名称は、雇用促進事業団の助成を受けて建設することか
ら、「波佐見勤労者体育センター」として来年四月にオープン予定です。
建物は、鉄筋コンクリート一部二階建て、延べ二千七百七平方メートルで、総工費は約三億二千万円の予定です。
一階は、競技別コート(バレーコート二面、バドミントンコート六面、剣道四面、柔道四面)など、それぞれ競技できる広さです。さらに二階には、卓球場として卓球台八台を設置するほか、両サイドに観客席(約二百人収容)を計画しています。

六十年四月
オープン予定



起工式で刈り初めの儀を行う福田町長

第29回県展

立井清人さん(稗木場郷)

西望平和賞に輝く

新しい美の創造をひらく。第二十九回県展の入賞、入選者が九月五日、県展実行委員会から発表され、注目の「西望平和賞」を本町稗木場郷の立井清人さんが見事受賞しました。

ブルダが力強く、造形的に優れ、伝統的な技術を駆使しながら現代的な感覚でまとめている。と審査員から高く評価されたもので、工芸部門の知事賞とダブル受賞に輝きました。

県展は、日本画、洋画、デザイン、工芸、写真、書、彫塑の七部門で美を競うもので、今年は千五百九人が千七百十点を出品しました。

立井さんは、工芸部門に「幽玄、練上深鉢」を出品、「シン

このほか本町からは、洋画の部一人、工芸の部七人、写真の部一人、書の部一人が入選しました。なお、本町の入賞、入選者は次のとおりです。

◎入賞者

(敬称略)

▽西望平和賞Ⅱ工芸、立井清人(稗木場)

▽県知事賞Ⅱ立井清人

◎入選者

▽洋画Ⅱ長与ヒデ(平野)

▽工芸Ⅱ岩永耕一(永尾)

○川添貞秀(井石)・田嶋久己(湯無田)・田中信男(折敷瀬)・朝長仁(稗木場)・

長野恵之輔(湯無田)・早崎洋一郎(湯無田)

▽写真Ⅱ江口末男(折敷瀬)

▽書Ⅱ馬場直記(中尾)

献血功労者に感謝状

——三団体と個人、八人——

佐世保赤十字血液センターが創立してから今年で二十周年を迎えます。

これを記念して、九月一日、佐世保市民文化ホールで記念式典が盛大に開催されました。

この席上で、これまで献血事業に功労のあった団体と個人に対して感謝状と記念品が贈られました。

被表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

◎団体

○知事感謝状

波佐見町

西海陶器(株)(折敷瀬郷)

○日本赤十字長崎県支部長感謝状



協立陶器(株)(折敷瀬郷)

◎個人

石橋 良一(川内郷)

川内 達実(井石郷)

柿川 徹(岳辺田郷)

岳辺 忠彦(〃)

田崎 忠延(湯無田郷)

○日本赤十字表彰(銀色)有功章

石橋 良一(川内郷)

中尾 剛(宿郷)

吉崎 俊次(乙長野郷)



献血運動に

ひと言

川内達実さん(井石郷)



「就職した会社(県外)に献血クラブが結成され、入部したのがきっかけではじめました。帰郷して十年になります。今年二、三回献血しています。今後は是非続けたい。」

柿川 徹さん(岳辺田郷)

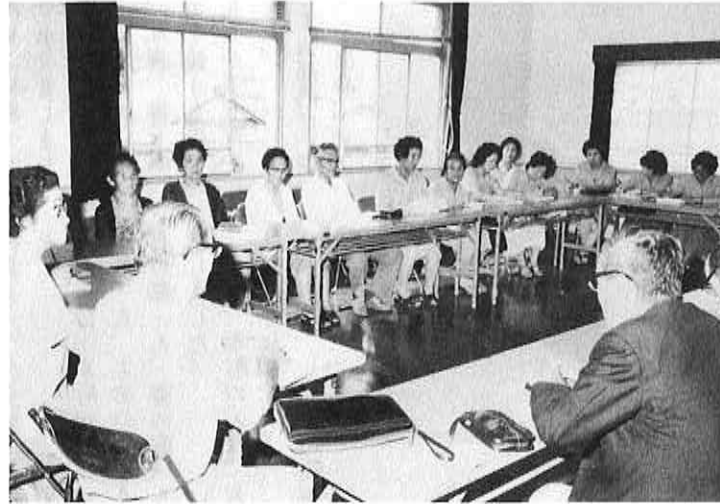


「青年団時代からはじめました。それに、社会福祉関係で父がお世話になっていましたので、その恩返しのためにつもりで続けています。これからも、ずっと続けます。」

あなたは今

「婦人と高齢者との交流会」

何を望んでいますか



——活発に意見が交わされた——

町婦人会では、九月二十日町公民館で「婦人と高齢者との交流会」を開催しました。毎年一回行っているもので今年で十一回目。町内各老人クラブから約五十人が参加し婦人と和やかに懇談しました。テーマを「高齢化社会に向けて」①あなたは今何を望んでいますか。②あなたにとっ

ていやかなことは。③あなたの健康法は……などが設けられお互いの立場から活発な意見が出されました。高齢者側からは、一、健康法は何といつても早起き、それにゲートボール。二、好みの料理が少なくなつた。三、家の伝統を守ってほしい。

四、仕事をもっとしたい。婦人からは
一、家事などは若い者にまかせてほしい。
二、昔はこうだった、ああだったと言いつぎる。
三、もっと若者の立場を考えしてほしい。
このように率直な意見が出されるなど意義ある交流会となりました。

また、昼食には婦人会で作った「おにぎり」などを食べながら、和気あいあいのうちに閉会しました。

山尾婦人会長は「婦人と高齢者と語りあうということは、高齢化社会に向かって最も大切なことだと思います。これからも是非続けていきたい」と語っていました。

見つめ直そう わが町の農業

町担い手農家農業振興懇談会

九月十八日、農村環境改善センターで、「町担い手農家農業振興懇談会」が開催されました。

協関係者も出席、活発に意見を交わしました。

これは、近年農業を取り巻く社会的、経済的環境の変化に伴い、本町の農業においても、兼業農家の増加、農業所得の停滞など、さまざまな問題が深刻化していることから町が初めての試みとして、町内の若手農業者（二十代から四十代）に呼びかけ実施したものです。

規模拡大の問題、販売ルートの見直し、農地の貸借、裏作振興など、現在抱えている具体的な問題をはじめ、観光農業への積極的な取り組みが必要、そのためには、他産業の若手グループの交流を——など、建設的な意見も次々と出され、終始熱の入った懇談会となりました。

先輩や仲間の話を良く聞きながら、将来計画を立てることが大切だと思う。今年も、予想以上に麦ができたし、これからは麦作を中心に頑張ろうと思います。



岩永康人さん
(甲長野郷)



福島徹郎さん
(湯無田郷)

まず、自分自身、やる気を持つことが大事。これからは米、麦作のほか苗木作りにも力を入れたい。また、個人的に突込んだ経営指導を町、農協に期待しています。

農業に思う

自己負担額が下がります

退職者医療制度がスタート

10月1日から

十月一日から退職者医療制度がスタートしました。

国民健康保険の退職者医療制度については、先にリーフレットを回覧式にてお知らせしましたが、初めての制度であり、また、法律の成立から実施するまで短期間であったことから、この制度に対するPRは十分なものとは言えません。そこで再びこの制度のあらましについてお知らせをしたいと思います。

① 退職者医療制度の対象となる人は？
(イ) 現に国民健康保険に加入している人で、厚生年金等勤務に基づく年金（これを被用者年金と言います）を受けている人及び受ける資格のある人
(ロ) 退職者医療制度の対象となる人によって生計を維持している人。この場合の認定基準は、年間の収入金額が九十万円未満であるか、退職者によって生計を維持している人が、障害年金を受けられる程度の障害の状態にある場合、

年間収入金額百四十万円未満であることとなっております。
(ハ) 通算老齢年金の受給資格を有する人の場合で、国民年金の加入期間を除く加入期間が二十年以上であるか、または、四十歳以上の加入期間が十年以上ある人。
※以上の(イ)(ロ)(ハ)に該当する人の場合でも、その人が老人保健法による老人医療制度に該当される場合は、退職者医療制度の対象とはなりません。
② 退職者医療制度による医療の給付は？
退職者本人の場合医療費の自己負担額が従来の三割から二割の負担となります。また被扶養者の場合、入院の場合のみ自己負担額が二割となります。

教育委員

太田さん
高塚さん を再任

教育委員の太田芳秋さん（甲長野）と高塚 雄さん（小樽）が任期満了に伴い五十九年九月十七日の町議会で同意を得て、十月一日付で再任されました。
なお、教育委員会の構成は、次のとおりです。

委員長 太田 芳秋
委員 野澤 義典
委員 高塚 雄
委員 松岡 和子
教育長 奥川 光義



高塚 雄さん



太田芳秋さん

委員長職務代理者

委員 野澤 義典
委員 高塚 雄
委員 松岡 和子
教育長 奥川 光義

③ 保険料はどうなるのか？
保険料については、従来と同じ計算によって納付してもらうこととなります。
以上が退職者医療制度のあらましですが、この制度に該当する方は、医療費の自己負担額が下がる分だけ有利となりますので、できるだけ早目に役場国民健康保険係まで届出をしてください。届出をされる場合やわからないことがありましたら、役場国民健康保険係までお問合わせください。



みのかきをつけ、弓矢を持って田んぼに立っているかかし。今ではあまり見られなくなった壊かしい風景です。ところで、かかしはなぜ一本足なのでしょう。かかしは「日本カカシ研究会」では次のように話しています。

かかし

ラスの死体や動物の皮の腐ったにおいで脅す方法もありました。においをかきせて脅かす——この「かかし」が、かかしの語源だという説もあります。かかしと言わず、かがしと濁って言う地方があるのはそのせいかもしれません。

その昔、人形のかかしは農民の身代わりとして神格化されていました。古事記に「この神は足は行かねど、ことごとく天下のことを知る神なり」とあるのは、久延毘古（くえびこ）こわれた男のことで「崩え彦」とも書く）で、かかしのことだといわれています。

さて、今年も収穫の季節が来ました。新米ご飯が楽しみです。米は理想的な健康食品で、アメリカでも大流行とか、大いにご飯に親しみましょう。

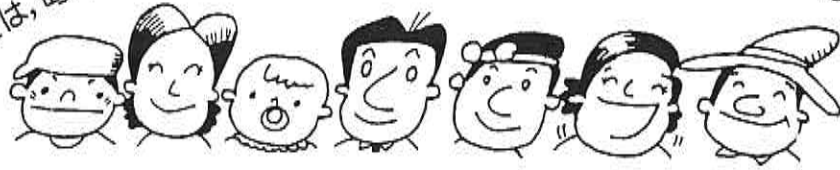


かかし

最近では、かかしの代わりに光るテープや爆音器を使って、光や音でスズメを脅すことが多くなりました。人形を使わずに鳥や獣を脅す方法は古くからあり、音を立てる鳴子、また、カ

広げよう波佐見んもんの輪

このコーナーでは、町内の各種団体、各地区のサークルなどを紹介します。次回はみなさんのところかも？



一諸に スケッチしましょう 絵画クラブ

「大自然の前にスケッチするのは本当に素晴らしいですよ。ときいき語る、同クラブ代表の橋本桂子さん（折敷瀬）は十人で金てが女性。毎月第二土曜日の午前九時町公民館前に、思い思いの道具を持って集合、打合せ後さ

つそくスケッチ場所へと出発します。現在、野外でのスケッチ（油絵）を中心に活動しています。これまで、各種展覧会にも出品し、数多くの入選実績を誇っています。特に、先ごろ行われた県展では、メンバーの一人、長与ヒデさん（平野

郷）が洋画の部で入選したことは、同クラブにとって最高の喜び。
十一月上旬には、川棚町絵画クラブと合同で、九重方面へ写生旅行の予定とのこと。さらに、十一月佐世保市で開かれる県北展の出品準備に現在かかっています。
「クラブ員をもっと増やしたい。特に男性にも入ってもらいたいですね」とメンバーは期待しています。
将来は、本町で県展が開催できればと夢を大きくふくらませていきます。



将棋で 仲間づくりを

波佐見棋友会

「将棋を通じて、親ばくと融和を」をモットーに昭和四十六年ごろに「波佐見棋友会」としてスタートしました。会員は現在十五人。毎年県内外の将棋大会に参加、優秀な成績をおさめているほか、棋友会独自で、プロ棋士を招くなど質の向上も図っています。

「子どもたちに、どんどん将棋をしてもらいたいと思います。すね。札幌も良くなるし、特に考える力が養われますよ。」とやさしく語りかける棋友会会長林義樹さん（湯無田郷）。現在、日本将棋連盟の県北・佐世保支部に所属しており、

十月二十日（二十一日）には、武雄市で佐賀・長崎親善将棋大会が行われ、棋友会から四人が出場すること。活躍が期待されます。
「お隣のやきものの町有田町としばらく交流していないので、今後は連絡を取りながら、合同で陶器まつりなどで将棋大会が開催できればと思っています。」と林さん。波佐見棋友会の今後の飛躍を期待します。



川内B強し＝優勝を飾る

第二十六回町壮年ソフトボール大会

第二十六回町壮年ソフトボール大会が、九月二十三日鴻ノ巣グラウンドで開催されました。

参加三十チーム。「お父さん頑張って」と家族らが盛んに声援する中、珍プレー、好プレーが続出するなど、終始白熱した試合展開となりました。

決勝は川内B対舞親会(折敷瀬)との戦いとなり、高月寛治選手の投打にわたる活躍などで、見事川内Bが優勝を飾りました。

六月の壮年ナイターソフト



喜びの川内Bチーム

ボール大会でも、川内Aが優勝しており、壮年ソフトボール大会史上初の同地区ダブル優勝に輝きました。

試合結果は次のとおりです。

- 優勝 川内B
- 準優勝 舞親会(折敷瀬)
- 三位位 球心会(稗木場)
- 三位位 若葉会(折敷瀬)
- 最優秀選手賞 高月寛治(川内B)
- 最優秀監督賞 満井義則(川内B)
- 敢闘賞 柴田 豊(舞親会)

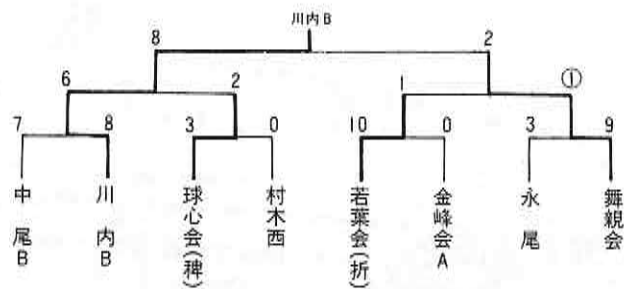
喜びの声

最優秀選手
高月 寛治さん



「この日のために酒ば控えとつたです。……笑う身体がよく動いたし、絶好調でした。これからも投げ続けたいと思います。」

壮年ソフト試合結果(準々決勝以上)



タイガー二回目の優勝

町一般男子ソフトボール大会

第二十七回町一般男子ソフトボール大会が九月二十五日から二十八日までの四日間、甲辰園グラウンド(ナイター)で行われました。

十三チームが参加し、連日好試合が展開されました。

二十八日行われた決勝は、

コメントチーム対タイガーススポーツチームの対戦となり、川島康博選手の好投などで見事タイガーススポーツチームが①対②で勝ち、二回目の優勝を飾りました。成績は次のとおりです。

優勝 タイガーススポーツクラブ

長野チームが優勝

町ゲートボール大会

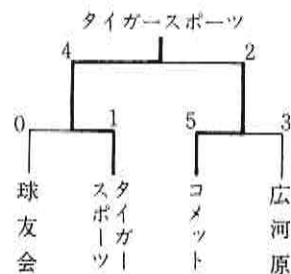
59年度ゲートボール大会が9月25日、田ノ頭郷ゲートボール場で開催されました。

参加40チーム。天候にも恵まれ終始熱の入った試合を展開、見事長野チームが優勝を獲得しました。

なお、試合結果は次のとおりです。

- 優勝 長野チーム
- 準優勝 村木チーム
- 三位 川内チーム
- 四位 井石チーム

(準決勝以上)



- 準優勝 コメント
- 三位 球友会
- 三位 広河原
- 最優秀選手 川島康博(タ)
- 優秀選手 西浦暢博(タ)
- 敢闘賞 井村俊彦(コ)

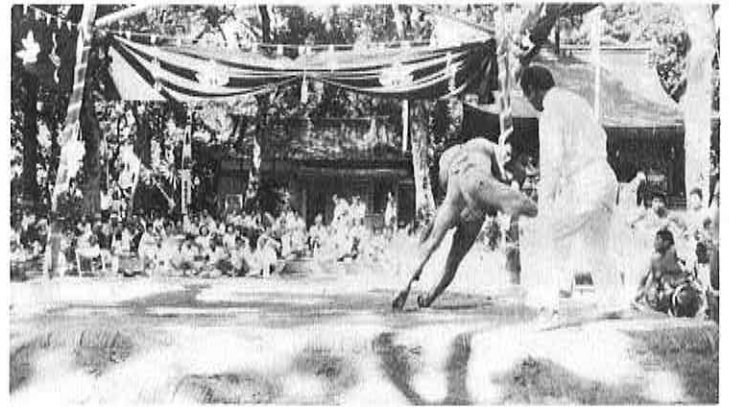


優勝したタイガーススポーツの選手



優勝した長野チーム

ラルポ



▲ 9月23日 = 鹿山神社奉納相撲大会

青年団をはじめ自衛隊員、高校生など約100人が参加、次々と好取組みを展開しました。

▼ 修学旅行いってきまーす

(東小6年熊本県へ = 9月20・21日)



▲ 9月23日 = 熊野神社秋祭り

伝統の山中浮立を奉納、この日は子どもたちが主役、本囃子(ほんばやし)、一番追回し、やっこ、天人、飛竜など次々と披露し、伝統の灯を守っています。

▼ 「巣箱設置で愛鳥心を高めよう」

(9月24日 = みどりの少年団 鴻ノ巣山へ)

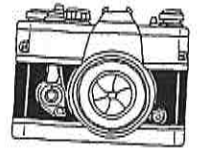
(9月23日 = ボイスカウト鹿山神社周辺へ)



▼蛇踊りもバッチリできたよ!
9月23日=鴻ノ巣保育所運動会



カ メ



▼「泥ぎっちょカーニバル」= 9月23日小樽郷
3年振りの堤干しに家族総出で楽しい1日を過ごしました。



▲「健康に向って歩こう」
9月23日=東小親子オリエンテーリング大会



▼9月20日=町交通指導員が福岡県警自動車訓練所を視察しました。



▼9月16日=田ノ頭郷運動会
仮装行列で大にぎわい



出番ですよ



「自分の力を 出しきりたい」

全国青年大会に出場予定
内田信好さん
(折敷瀬郷)

「自分の持っている力を全部出しきろうと思いま
す。」と力強く語ってくれた、内田信好さん(23歳)

8月18日に、長崎市で開かれた第20回県下市町村
青年大会、陸上・三種競技の部で見事第1位に輝き、
11月東京の全国大会の出場権を獲得しました。

三種競技は「1500メートル・砲丸投げ・走幅跳」
の三種目を競うもので、心身ともに強くなければ勝
てない。

「趣味はスポーツです。特にラクビーが好きで、
現在、東彼ラクビーチームに加入しとっとですよ」
…と真っ黒に日焼けした顔に笑みをうかべる内田さ
ん。

今後の活躍を期待します。



スポーツをすること

東京都立大学
教授・心理学 詫摩 武俊

父親は体を使った遊びやス
ポーツを子供と一緒にやって
ほしいと思います。
男の子も女の子も幼稚園か
ら小学校にかけては、母親と
遊ぶよりも父親と遊ぶことを
好みます。それは体を使った
遊びをしてくれるからです。
肩車をしてもらったたり、ウ
マになってもらったたり、プ
ールでカバの背中だよという
乗せてもらった記憶をもつ人

もあると思います。こんなこ
とは母親はやってくれません。
キヤッチボールやたこ揚げに
ついて同じです。父親と体
をぶつけ合って遊んだとい
思い出は、子供の心につま
でも残るものです。
スポーツを楽しむという習
慣は生活にゆとりがないとで
きません。貧しかったり、時
間に束縛されているとできな
いのです。週休二日制もかな

り普及してきたので、父親は
子供たちと時々体を動かす
遊びをしてほしいと思います。
山歩きをして、川のほとりで
飯盒でご飯をたいて食べたり、
湖でボートをこいだりして
ください。また、どの父親にも
できることではありませんが、
スキーやスケートにいたり、
ヨットを走らせることもすば
らしいことです。
このようなことのできるの

は父親も若く、子供がせいぜ
い中学に入るころまでです。
それ以降になると、父親はま
だスポーツができて、子供



は友人とやることを好むよう
になります。したがって父親
は、子供の幼いときに一緒に
遊び、スポーツのルールや初
歩的技術の手ほどきをするこ
とになります。

野球、サッカー、バレーボ
ール、バスケットボール、ラ
グビー、相撲などをはじめと
して多くのスポーツのルール
や基本的なことを教え、自分
でやらなくても観戦するおも
しろさを理解させることも必
要です。柔道や剣道について
も同じです。余暇の時間を明
るく、気持ちよく楽しみ、人
生を豊かに過ごすことを教え
るのも父親の大切な役割だと
思います。

家族そろって参加しましょう

第3回農業感謝祭

- 期日 11月4日
- 場所 農村環境改善センター
- 内容 もちつき大会・のど自慢大会
牛肉などの即売コーナー

町文化祭

- 期日 11月2日-4日
- 場所 町公民館
- 内容 写真、書、手芸、工芸などの
各種展示他

お 礼

◎寄贈古文書

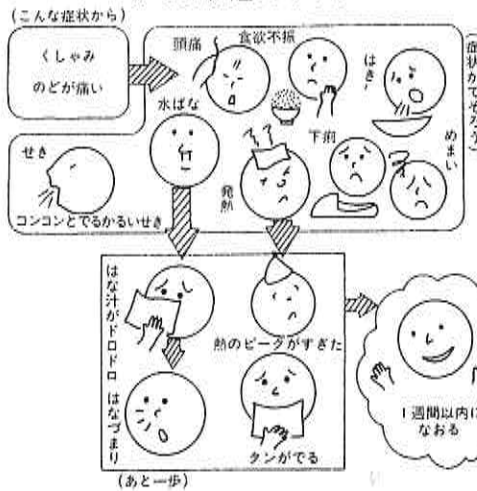
〈金屋郷梅ノ木谷溜池の古文書〉
 本町の名譽町民福田清人先生から、お家に伝わっていた古文書を寄贈していただきました。

宝暦9年(1795)の田畑高物成、文化4年(1807)の御検地写、天保8年(1838)の検地覚書などがあり、なかでも標題のものは、当時を知る貴重な古文書なので、波佐見史談第3号で詳しく紹介する予定です。

なお、文化祭でも展示紹介して先生へのお礼といたします。

町公民館長

かぜの経過のめやす



こんにちは
保健婦です

「カゼ」は万病のもと軽くみて大事に至らないように注意しましょう。
 単なるかぜならこわくありません。かぜの顔をした他の病気がこわいのです。普通のかぜなら、安静を守らただけで治ってしまいます。
 もし四、五日たっても、軽くならない場合、特にくしゃみ、鼻みず、せき以外の症状がでたら、ただちに医師さんへ。



善意の窓

(九月二十三日現在)

○香典返しにかえて

稗木場郷 林 マスエ様

御主人故林定男様

湯無田郷 永田 利治様

御尊父故永田武義様

井石 郷 中尾夕エ子様

御主人故中尾勝美様

宿 郷 納富喜久江様

御母堂故納富リエ様

湯無田郷 森 廣子様

御主人故森文一郎様

○お見舞返しにかえて

宿 郷 石本 竹行様

野々川郷 野沢 モン様

甲長野郷 松下 豊 様

○金一封

総代・駐在員会御一同様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行

社会福祉法人

波佐見町社会福祉協議会

会長 福田 寛吾

お誕生おめでとう

子の名 親の名 住所

一瀬 元宏 日出也 永尾郷

貞松 香織 英生 小樽郷

ご結婚おめでとう

馬場 幹也 井石郷

岡本 典子 大阪府



シートベルトは 優良ドライバーへの第一歩

おくやみ申し上げます

川島 トミ 永尾郷 八十五歳

裏邊 辰巳 湯無田郷 六十六歳

太田 光夫 湯無田郷 六十九歳

長岡フミエ 井石郷 五十八歳

大屋 隆資 宿郷 五十九歳

佐原 政一 宿郷 六十七歳

山口 ソ子 村木郷 七十五歳

三岳 信昭 田頭郷 七十五歳

田川 唯久 金屋郷

村竹 和乃 皿山郷

黒崎 輝彦 佐世保市

一ノ瀬和子 折敷瀬郷

横山 直樹 北海道

石橋 房子 川内郷

荒木 健次 熊本市

西田美枝子 岳辺田郷





「労働保険の事務は面倒だ」 と、思っていますか！

一人でも労働者を雇用している事業主は労働保険に加入することが義務づけられています。労働保険の事務は難しいと思われがちですが、事務組合に委託をすればそれほど難しいことはありません。

一、労働保険事務組合とは—
事業主が行うべき労働保険（労災保険・雇用保険）

に関する事務手続を事業主に代わって行うことができ、本町には波佐見町商工会があります。

二、委託できる事業主は—
卸売業は百人以下、小売金融、保険、不動産、サービス業は五十人以下、その他製造業などは三百人以下の中小企業者です。

三、委託したときの特典は—
（一）労働保険の事務を事務組合が代行しますので事

- 十一月の納金
- 。水道使用料
 - 。国民年金保険料
 - 。国民健康保険料

60年版

「県民手帳」

お申込みは

10月31日まで

六十年版「長崎県民手帳」の申し込みを受け付けています。価格—大型三百五十円、小型二百五十円

申し込みは、各地区駐在員さんを通じてお願いします。申し込み期限—十月三十一日

なお、追加申し込みは直接役場商工係までお願いします。

六十年度保育所 入所申請期間

十一月一日から
十一月三十日まで

（二）事業主や家族従事者も労働保険に特別加入できますので、業務災害はもちろん通勤災害に対しても補償が受けられます。
（三）労働保険料は金額に関係なく三回に分割納付できます。
四、委託手続きは—
波佐見町商工会へ申し込んでください。

六十年年度保育所の申し込みを十一月一日から、次の入所要件で受け付けます。
（入所の要件）

一、家庭の事情や仕事などのために子供の面倒をみてやれない状況にあるところの児童（保育に欠ける児童）で、母親が家庭内外で働いている場合。
二、母親がいない場合。
三、母親が出産の前（おおよそ三ヵ月以内）であったり、病気などで子供の世話ができない場合（診断書提出要）
四、母親が家族の病気などで看病を行っている場合（診断書提出要）
以上のような入所要件に該当しなければ入所できません。また、母親以外に子供の面倒をみる人がいる場合も入所できません。

（申し込み先又は問い合わせ）
役場住民福祉課福祉係
（電話八五二二—一番へ）

新規採用職員

新しく町職員として採用されました。

住民福祉の向上のため一生懸命頑張ります。

よろしくお願ひします。
（十月一日付）

◎農林課（改善センター勤務）
棚倉 哲
（乙長野）



社会福祉協議会事務局が 十月から改善センターに移転

社会福祉法人波佐見町社会福祉協議会事務局は、永い間役場庁舎内で仕事をしていたが十月一日から波佐見町農村環境改善センター（乙長野）に移転しました。

つきましては世帯更生資金の貸付金償還や各種募金、善意銀行への寄付金などご

足労をおかけしますが直接ご持参願えれば何よりも有難く存じます。

なお当分の間役場住民福祉課で一時お預りもいたします。また毎週水曜日午後一時からの心配ごと相談は従来どおり役場相談室で行いますのでお気軽にお出かけください。

お年玉つき 年賀ハガキ

—11月5日から発売—

年賀状は、日ごろお世話になっている方や、ごぶさたしている人へのあいさつなど、心と心を結ぶ大切なコミュニケーションのひとつにもなっています。

11月5日(月)から、発売する「お年玉つき年賀はがき」は、40円と45円（寄付金3円つき）の2種類です。45円は裏面に新年にふさわしい絵柄がカラー印刷されています。